Windows®XP ドライバのインストール手順について

2001年11月

<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。 本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®XP でご利用いただくためのネットワークドライバのインスト ール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストールを 行ってください。

・ Windows®は、米国Micorsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストールの流れ>

ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードし、解凍します。



ドライバ、設定ユーティリティのダウンロードと解凍

<ドライバ、設定ユーティリティのダウンロード>

ホームページより、IPMATE FT3000R-ST用ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードします。 保存先には、お使いのパソコンの「デスクトップ」を指定してください。 ダウンロード後、デスクトップにドライバ:stdrvWXP.exe 設定ユーティリティ:stuty200.exeとい う名前の実行形式ファイルが作成されます。

<ドライバの解凍手順>

- 1. デスクトップにダウンロードされた、[stdrvWXP.exe]をダブルクリックします。 デスクトップ上に、[stdrvWXP]というフォルダが作成されます。
- 2. [stdrvWXP]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



<設定ユーティリティの解凍手順>

- 1. デスクトップにダウンロードされた、[stuty200.exe]をダブルクリックします。 デスクトップ上に、[stuty200]というフォルダが作成されます。
- 2. [stuty200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。

😂 stuty200			
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入	り(白) ツール(ロ) ヘルプ(日)		A *
🔾 Rā - 🐑 - 🏂 🔎 検索	No 24113 🛄		
アドレス(D) 🛅 C#Documents and Settings	/Owner¥デスクトップ¥stuty200		💙 🄁 移動
ファイルとフォルダのタスク デ 新しいフォルダを作成する	INST321 EX. 7r1/h 238 KB	ISDEL InstallShield Deleter. Stirling Technologies, Inc.	5
 このフォルダを Web に公開する このフォルダを共有する 	SETUP LIB ファイル 199 KB	SETUP.1 1 ファイルレ 229 KB	
その他 (名)	SETUP.DLL 30.105.0 Setup Launcher Resource	DISK1.ID ID ファイル 1 KB	
 ○ スイドキュメント ○ 共有ドキュメント 	SETUP Setup Launcher (SETUP.EXE) InstallShield Corporation, Inc.	SETUP 構成設定 1 KB	
 3 マイ コンピュータ 3 マイ ネットワーク 	SETUP インターネット通信設定 80 KB	SETUP.PKG PKG ファイル 1 KB	
# #			
stuty200 ファイル フォルダ 更新日時: 2001年11月12日、20:18			
			·
	1		них 🖘

この後、次ページ以降を参照し、ドライバのインストールを行なってください。

Windows®XP ドライバのインストール

2000年11月

<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。 本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®XP でご利用いただくためのネットワークドライバのインス トール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストール を行ってください。

・Windows®は、米国Micorsoft Coporrationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストール手順>

Windows®XPのプラグアンドプレイ機能によって本装置を検出します。お使いのパソコンによって は、Windows®XP で表示される画面は、本紙で説明している画面と異なる場合があります。

1.パソコンを起動し、Administrator特権を持つユーザ名でログインします。

2. IPMATE FT3000R - ST を PCMCIAスロットにセットします。

「新しいハードウエアが見つかりました」画面が表示され、ドライバのインストールが開始さ れます。

🚺 新しいハードウェアが見つかりました 본 KANDA_SSC_ 001___

3.「新しいハードウエアの検索」ウィザードが開始されます。 一覧または特定の場所からインストールする(詳細)を選択し、[次へ]をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード		
	新しいハードウェアの検索ウィザードの開始	
	このウィザードでは、次のハードウェアに必要なソフトウェアをインストールします: KANDA_SSC_001	
	ハードウェアに付属のインストール CD またはフロッピー ディ スクがある場合は、挿入してください。	
	インストール方法を選んでください。	
	○ ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)(1)	
	●一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S))	
	続行するには、[次へ]をクリックしてください。	
	< 戻る(B) 次へ(W) キャンセル	

4.「次の場所を含める」をチェックし[参照]をクリックしてください。

新しいハードウェアの検出ウィザード
検索とインストールのオブションを選んでください。
 ○ 次の場所で最適のドライバを検索する⑤ 下のチェック ボックスを使って、リムーバブル メディアやローカル パスから検索できます。検索された最適のドラ イバがインストールされます。 □リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索(M) ☑ 次の場所を含める⑥
E¥Ccd 参照(E) ●検索しないで、インストールするドライバを選択する(D) ー覧からドライバを選択するには、このオブションを選びます。選択されたドライバは、ハードウェアに最適のもの とは限りません。
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

5.「フォルダの参照」画面が表示されたら、デスクトップ上の[stdrvWXP]をクリックし、 [OK]をクリックします。

フォルダの参照 ? 🔀	
ハードウェアのドライバを含むフォルダを選んでください。	
 ぼう デスクトップ ・ マイ ドキュメント ・ マイ コンピュータ ・ マイ ネットワーク sturtyWXP	
サブ フォルダを表示するには、プラス (+) サインをクリックしてください。	
OK キャンセル	

6.検索場所を確認して、[次へ]をクリックします。



7.次の画面が表示された場合は[続行]をクリックします。



8.「ファイルが必要」の画面が表示されたら、[参照]をクリックし、 「デスクトップ」上の「stdrvWXP」フォルダを開いて「 SSCARDB.SYS 」を選択し[開く]をク リックします。

ファイルの場所					? 🛛
ファイルの場所型:	🚞 stdrvWXP		~	3 🕫 🖻 [
していたファイル	SSCARDB				
ごう デスクトップ					
الرياني الريانية					
ארבאנב אד					
マイ ネットワーク	ファイル名(<u>N</u>):	SSCARDB		~	
	ファイルの種類(工):	sscardb.sys;sscardb.sy_		~	キャンセル

9.[完了]ボタンをクリックすると、インストールが完了します。

新しいハードウェアの検出ウィザード		
	新しいハードウェアの検索ウィザードの完了 次のハードウェアのソフトウェアのインストールが完了しました: IPMATE FT3000R-ST	
	[完了] をクリックするとウィザードを閉じます。	
	< 戻る(B) 完了 キャンセル	

この後、次頁以降を参照しネットワークの設定を行ってください。

ネットワークの設定

<ネットワークの設定手順>

ワイヤレスLANに接続するためのネットワークの設定を行ないます。

1. [スタート] [コントロールパネル]をクリックします。



2.「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



3. [ネットワーク接続]をクリックします。

🕑 ネットワークとインターネット 接続		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入	りんシーツール ① ヘルプ(出)	A
🌀 戻る 🔹 🕥 🕤 🏂 🔎 検索	🔁 אזאע 📰 ד	
アドレス(D) 🔂 ネットワークとインターネット接続		💙 🛃 移動
関連項目	ネットワークとインターネット接続	
 マイネットワーク カソンなとその他のハードウェア リモート デスクトップ 電話とモデムのオブション トラブルシューティング ホームネットワーン支たは小規 (ア・オンズネットワーク) Internet Explorer ネットワークの追診断 	作業を選びます ク インターネット接後のセットアップやま更を行う 電報のネットワークに接続する ホーム ネットワークはなは小規模オフィスのネットワークをセットアップはたはま更する コントロール パネルを遅んで実行します ク インターネット オブション 金 シュトワーク推断	-

・ 「ローカルエリア接続 n」の n の値はコンピュータに登 録されているネットワーク アダプタの数によって異な ります。

4. 「ローカルエリアネットワーク」のアイコンを選択し、「この接続の情報を表示する」を クリックします。



5. IPMATE FT3000R-STのネットワーク設定画面が表示されます。インタ-ネットプロトコル (TCP/IP)を選択し、プロパティをクリックしてください。

🔸 ローカル エリア接続のプロパティ 🛛 🕐 🔀
全般認証詳細設定
接続の方法:
IPMATE FT3000R-ST
構成(2)
この接続は次の項目を使用します(型):
 ✓ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント ✓ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有 ✓ ■ QoS パケット スケジューラ ✓ ★ インターネット プロトコル (TCP/IP)
インストール(W) 削除(U) プロパティ(R) 説明 伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
□接続時に通知領域にインジケータを表示するѠ
OK キャンセル

- 6.接続するLANの設定に従って、ネットワークの設定を行なってください。
 - ・ 「IP アドレスを自動的に取得する」

「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」
 をクリックし、[OK]をクリックします。

インターネット プロトコル (TCP/IP)のプロパティ 🛛 🕐 🔀
全般代替の構成
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。
● アドレスを自動的に取得する(0)
○ 次の IP アドレスを使う(S):
IP アドレスQ:
サブネット マスク(山):
デフォルト ゲートウェイ (型):
③ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)
○次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):
優先 DNS サーバー(P):
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):
OK キャンセル

DHCP機能を利用してお使いになる場合は、この後次ページ以降を参照してワークグループの設定 を行なってください。

< D H C P 機能を利用しないとき >

お使いのコンピュータで、DHCP機能を使用しない場合は、IPアドレスやサブネットマスク、 DNSサーバーのアドレスを設定します。

「ゲートウェイ」等、ネットワークの詳細設定が必要な場合は[詳細設定]をクリックします。

参考 ネットワークの設定 (既存のLANに接続するための設定)

<ワークグループの設定>

IPMATE FT3000R - ST からワイヤレスLANに接続するためのネットワークの設定後、コンピュータを既存のLANに接続する場合、ワークグループの登録が必要です。

<ワークグループ設定手順>

1.[スタート] [マイコンピュータ]をクリックします。



2.「マイコンピュータ」画面の「システムのタスク」から、「システム情報を表示する」をクリック します。



3.「システムのプロパティ」画面から、[コンピュータ名]タブをクリックし、 表示される画面の[変更]をクリックします。

システムのプロパティ	
 システムのプロパティ 全般 コンピュータ名 ルード 次の情報を使って コンピュータの説明(①): フル コンピュータ名: ワークグルーブ: ネットワーク ID ウィザードを使 ユーザー アカウントの作成を行 てください。 コンピュータ名を変更したりドメ リックしてください。 	ウェア 詳細設定 システムの復元 自動更新 リモート ホットワーク上でこのコンピュータを識別します。 例: "Kitchen Computer"または "Mary's Computer". fmv. WORKGROUP ってドメインへの参加およびローカル ネットワーク ID(N) 行びには、「ネットワーク ID をクリックし ネットワーク ID(N) インに参加したりするには「変更」をク 変更(Q)…
	OK キャンセル 適用(A)

4.コンピュータ名、ワークグループを設定し、[OK]をクリックします。

コンピュータ名の変更 ? 🔀
このコンピュータの名前とメンバシップを変更できます。変更するとネットワーク リソースへのアクセスに影響する可能性があります。
コンピュータ名(<u>C</u>): MyPC
フル コンピュータ名: MyPC.
[詳細(<u>M</u>)]
スのメリハー 〇ドメイン①:
 ・ ワークグループ(W): WORKGROUP
OK キャンセル

5. ワークグループへの登録確認画面が表示されます。内容を確認して[OK]をクリックします。

	システムのプロパティ 🔹 🔀
	全般 コンピュータ名 ハードウェア 詳細設定 システムの復元 自動更新 リモート
	次の情報を使ってネットワーク上でこのコンピュータを識別します。
	コンピュータの説明(位):
	例: "Kitchen Computer"または "Mary's Computer".
1	フル コンピュータ名: MyPC.
۲	ワークグループ: WORKGROUP
	ネットワーク ID ウィザードを使ってドメインへの参加およびローカル ユーザー アカウントの作成を行うには、「ネットワーク ID] をクリックし てください。
	コンピュータ名を変更したりドメインに参加したりするには [変更] をク 変更(2) リックしてください。
	変更はコンピュータの再起動後に有効になります。
	OK キャンセル 適用(A)

6. 再起動を確認する画面が表示されます。[はい]をクリックし、コンピュータを再起動してく ださい。

システム設定の変更		
2	新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。 今すぐ再起動しますか? はい(Y) いいえ(N)	

以上でネットワークの設定は終了です。

ネットワークが正常に使用できているかどうか、確認してください。

うまくインストールできなかった場合は、IPMATE FT3000R-STの取扱説明書のトラブルシュ ーティングもご覧ください。

ワンポイント!

ネットワークの動作確認には次の方法が使用できます。

< IPMATE FT3000R-APの設定画面を表示する>

WWWブラウザを立ち上げます。
 U R L に FT3000R-APのIPアドレスを入力します
 初期値の場合 192.168.1.1

ネットワークが正常に動作していれば設定画面が表示されます。



<設定ユーティリティのインストール手順>

1. デスクトップ上の「stuty200」フォルダをクリックします。 「Setup」ファイルをダブルクリックします。



2.インストーラが起動されます。[次へ]をクリックします。



以降、画面の表示にしたがって設定ユーティリティをインストールします。

以上でインストール作業は終了です。 IPMATE FT3000R-ST 取扱説明書をご参照のうえ、「ESSID」を変更してください。

付録: 設定ユーティリティの削除

<設定ユーティリティの削除手順>

- [スタート] [コントロールパネル]をクリックします。
 「コントロールパネル」画面が表示されます。
- 「コントロールパネル」から、[プログラムの追加と削除]をクリックします。
 「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。



3. 「現在インストールされているプログラム」の中から「FT3000R」をクリックし、[変更/削除] ボタンをクリックします。

🐻 フログラムの追加と削除			
5	現在インストールされているプログラム	並べ替え(S): 名前	~
プログラムの 変更と削除(H)	🕂 FT3000R	サイズ 使用頻度	0.46MB 中
フログラムの 追加N	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには	最終使用日 、「変更と削除」をクリックしてください。	2001/10/10 変更と削除
して Windows コンボーネントの			
			閉じる(2)

4. [ファイル削除の確認]画面が表示されます。[はい]をクリックします。

7ヶイル剤除の確認		
2	選択したアフツケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?	
	<u>(()()えい)</u> (いいえい)	

- 5. 削除プログラムが起動され、「FT3000R」(設定ユーティリティ)が削除されます。 「アンインストールが完了しました」と表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。
- 6. 「アプリケーションの追加と削除」画面で、[閉じる]をクリックしてください。

以上で、設定ユーティリティが削除されました。